

国土地理院の数値地図 2500 をシェープファイルに変換する方法

GISupply,Inc.のある“北海道旭川市神居”を例に進めていきます。

初めの準備 地図のダウンロード

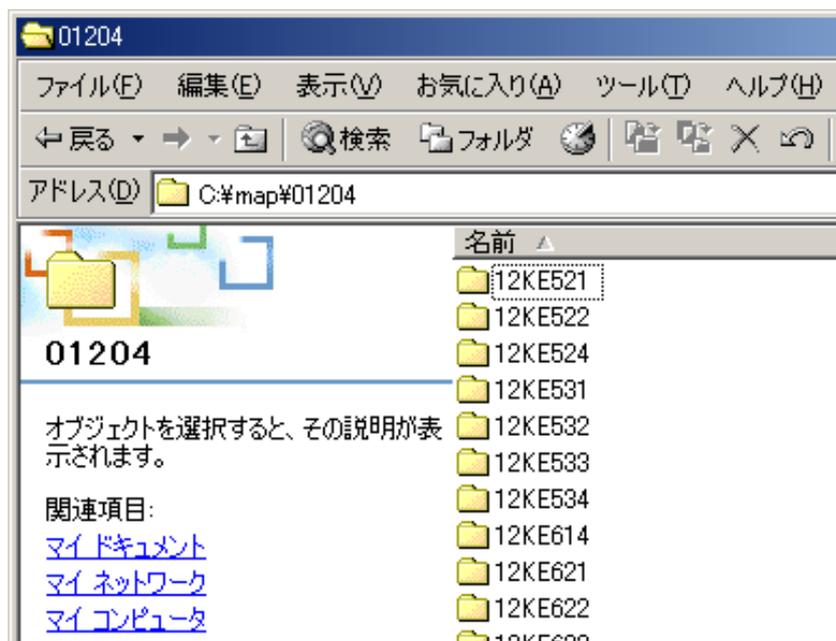
国土地理院のホームページ <http://www.gsi.go.jp/>より「[地理情報の閲覧・提供サービス](#)」「[数値地図\(空間データ基盤\)閲覧\(試験公開\)](#)」「[閲覧する市区町村の選択](#)」を開き希望する都道府県を選択すると市町村名ごとに数値地図 2500 と数値地図 25000 が表示されますのでどちらかをダウンロードして下さい。

国土地理院で試験公開されている数値地図は閲覧用です。

地理院の閲覧用ソフトウェアのダウンロード

「[閲覧する市区町村の選択](#)」のページの題名のすぐ下にある閲覧用ソフトウェアもダウンロードしておいて下さい。(閲覧用ソフトウェアは数値地図 2500 と数値地図 25000 で異なります。)

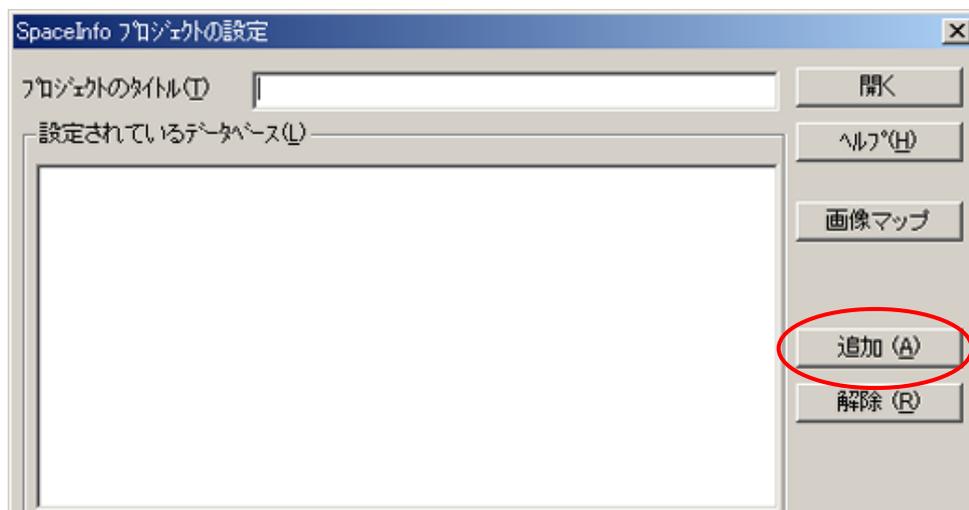
1.ダウンロードした数値地図 2500 の解凍



旭川の場合[01204]というファイルをダウンロードします。(ダウンロードする地図のファイル名は都道府県により異なります。)

自分の探している場所がどの図葉番号に含まれているのかわからないので「.lzh」形式の地図を解凍後、次にダウンロードした閲覧用ソフトウェア(Space Info)を使用します。

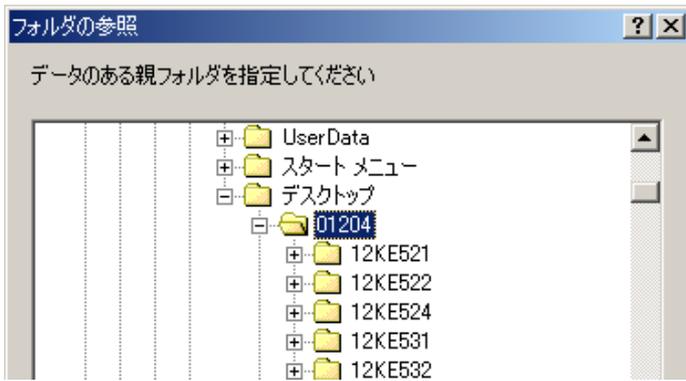
2.閲覧用ソフトウェアを使用して求めている図葉を探す



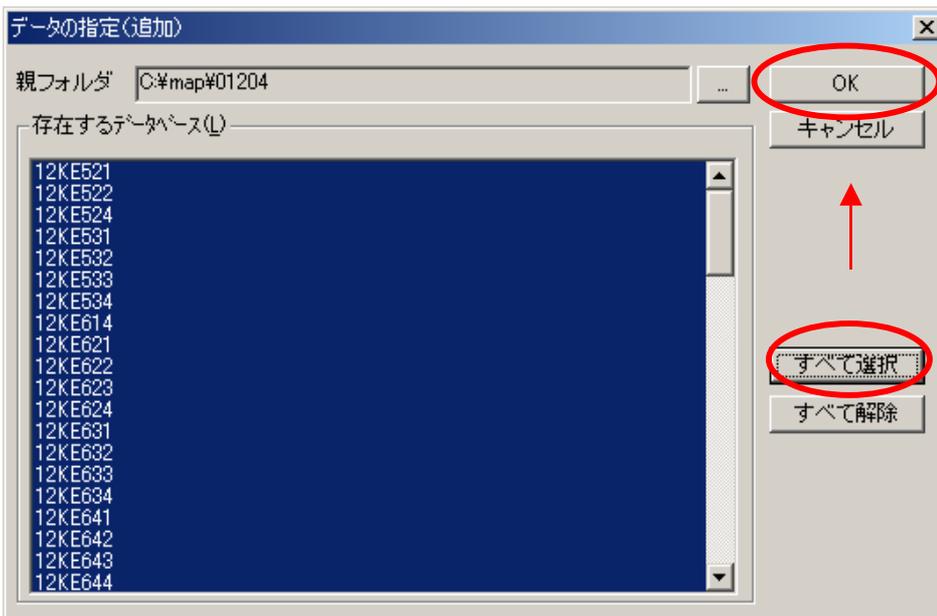
特定の場所を探し出す必要がなく、市全体の地図を使用するときはそのまま「3.」へ進んでください。

[spi.exe]を実行すると「プロジェクトの設定」というウィンドウがでできます。

「追加」をクリックして



[01204]を選択します。



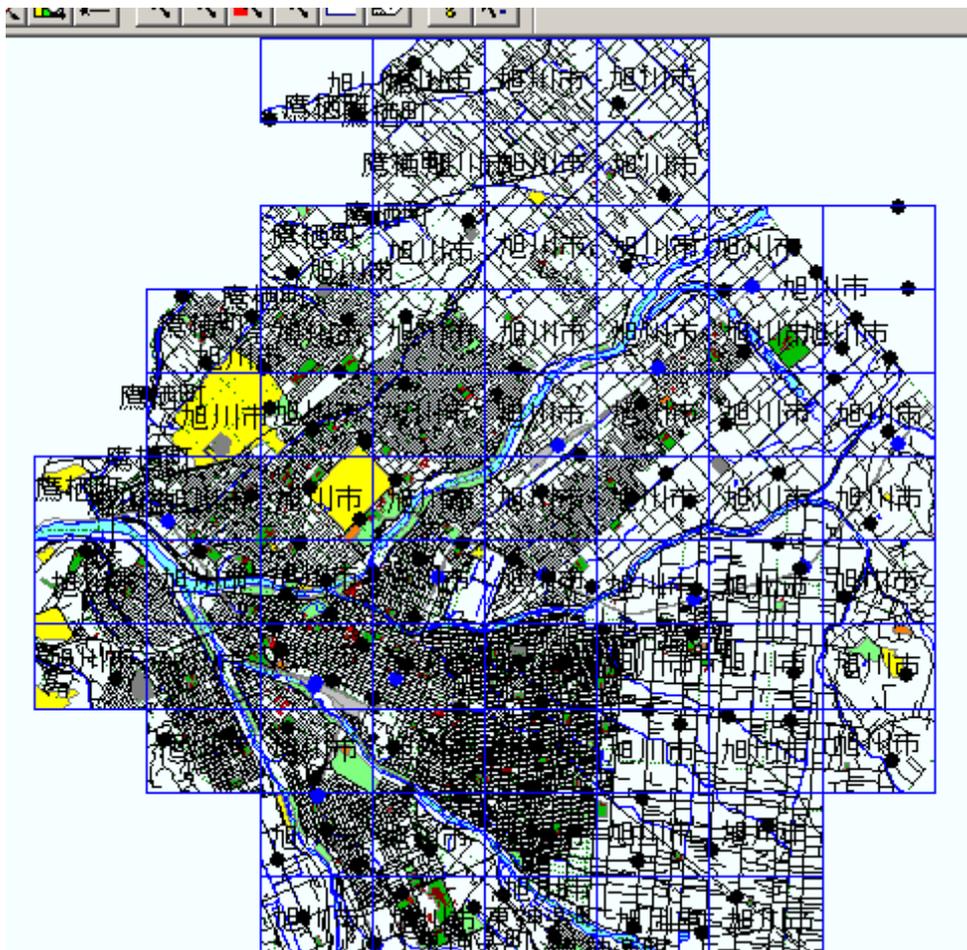
「すべて選択」「OK」とクリックすると



データベース化されて図葉番号が表示されます。

そのまま「開く」をクリックして下さい。

この画面で図葉番号の「追加」・「削除」もできます。



旭川市の地図が表示されました。

SpaceInfo のメニューバーより「表示」「拡大」で拡大表示させて「ツール」「ポリゴン属性照会」でクリックし、旗をたてるとポリゴン属性情報の中に住所と図葉番号が表示されます。住所や地図を基に求めている場所を探していきます。

asahikawa - SpaceInfo
 ファイル(F) 表示(V) 属性データ(A) ツール(T) ヘルプ(H)

ポリゴン属性情報

レイヤ:12KE912(市区町村) 座標系:フカ2 数値化区分:5
 分類コード:1105 個別番号:1
 >>リンク属性:01204 旭川市

レイヤ:12KE912(大字・町丁界) 座標系:フカ2 数値化区分:5
 分類コード:1106 個別番号:94
 >>リンク属性:01204 神居2条19丁目

図葉:12KE912
 機関:国土地理院 日付:2002年
 レイヤ:12KE912(市区町村)
 分類コード:1105 個別番号:1
 面積:0.0000 km2
 >>リンク属性:01204
 構成アーク数:35

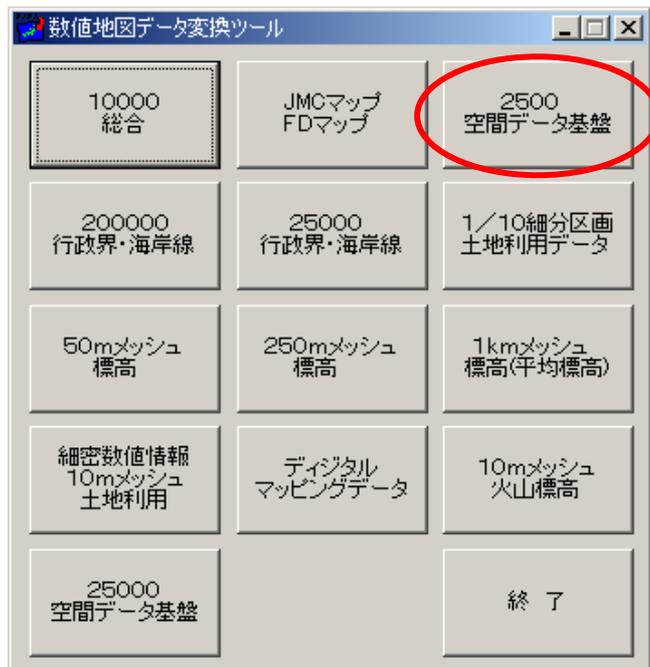
構成アーク	個別番号	分類コード	補間点
構成アーク[1]	103	1103	補間点
構成アーク[2]	1001	1103	補間点
構成アーク[3]	133	1103	補間点
構成アーク[4]	132	1103	補間点
構成アーク[5]	131	1103	補間点
構成アーク[6]	130	1103	補間点
構成アーク[7]	129	1103	補間点
構成アーク[8]	128	1103	補間点

GISupply の住所です。

ここです!

これで探している場所の図葉番号が分かりました。「12KE912」

3.ESRI 社の数値地図データ変換ツール（SMAPConverter）を使用してシェープファイルに コンバートします。



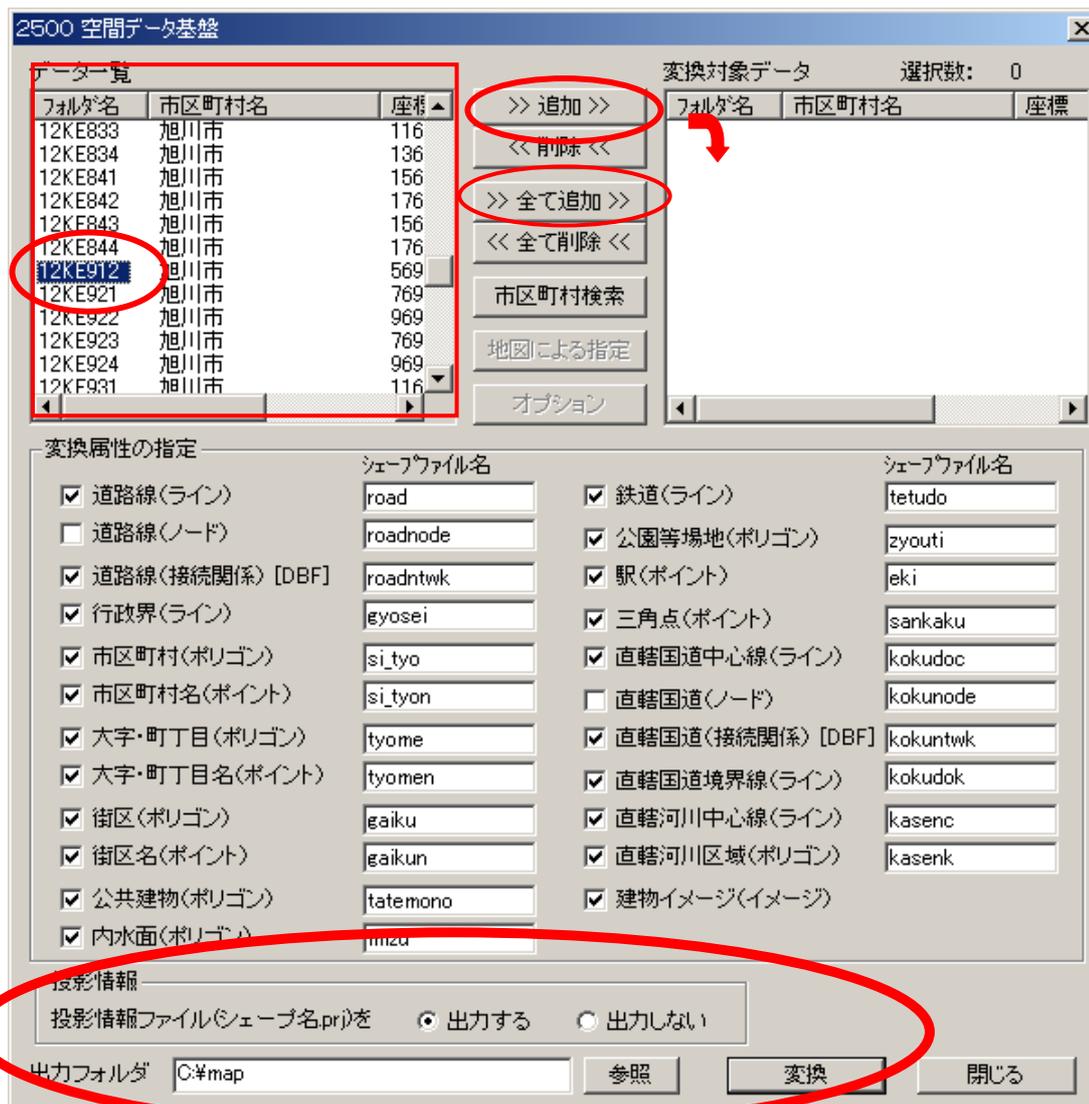
2500 空間データ基盤を選択します。

数値地図 2500 のフォルダの場所を指定してあげます。
フォルダの階層が深いと読み込めないことがあるので
デスクトップ上などで階層を深くしないでください。



指定するフォルダを間違えないように！

旭川市の図葉番号が表示されていますので弊社 GISupply のあった「12KE912」を「追加」して下さい。



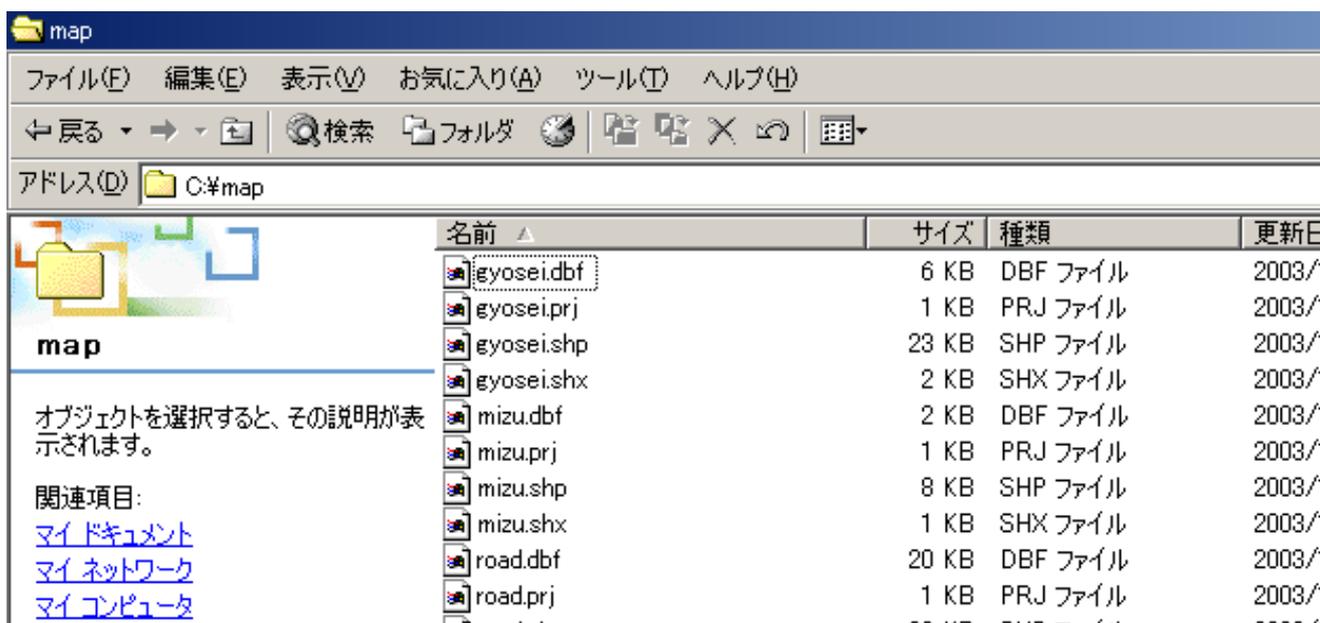
追加すると「変換対象データ」へ図葉番号が移動します。
 (市全体の地図を使用するときは「全て追加」にして下さい。)

地図に表示させたい属性項目にチェックをいれて

投影情報が必要な場合「投影情報ファイルを出力する」にチェックを入れて出力先を指定した後に変換をクリックします。

変換後は「閉じる」をクリックして終了させて下さい。

「出力フォルダ」で指定した場所にシェープファイルが作成されていますので確認してください。



これでシェープファイルが出来ました。